

登録コード	E4692900	開講年度	2026				
授業科目	英語科指導法演習					担当教員	山本 大貴
英文授業名	Teaching of English Oral Communication Skills II					副担当	
単位数	2	講義期間	後期	曜日・時限	月曜・3時限	対象学生	2～4年生
講義室	教育N103講義室			授業形態	演習	遠隔授業科目	備考
信大コンピテンシー該当							
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素					【授業の達成目標】	
	26Eカリ, 25Eカリ, 24Eカリ, 23Eカリ, 22Eカリ, 21Eカリ, 20Eカリ						
	教育の専門家に求められる深い教養に根ざした公共的使命感や倫理観					優れた英語教員になるために、自分の過去の実践の改善点や、他の教員の実践を見て得た学びを活かし、授業改善のために努力し続ける姿勢を身につける。	
	教育活動を支え、実現する上で不可欠な専門的知識・技能					生徒と英語でコミュニケーションする力、文法・語彙の指導をする力、読むことの指導を実践する力、生徒に英語で文化紹介をする力を身につける。	
(2)授業で学べる「テーマ」	多文化協働						
(3)全学横断特別教育プログラム							
(4)授業の概要	本演習では、英語科教育の指導の理論や指導技術に基づいて、授業を構築し、模擬授業を行う。さらに、授業分析の方法を解説する。その上で、模擬授業の省察を通して、授業を形成的に改善する議論を行う。						
(5)授業計画	第1回：ガイダンス、指導案の書き方の復習 第2回：英語を用いて英語の授業を行うねらい（学習指導要領、外国語教授法、第二言語習得理論） 第3回：英語でのインプット・インタラクションの方法（MERRIER Approach の解説） 第4回：英語でのインプット・インタラクションの方法（MERRIER Approach の活用・演習） 第5回：中学校：文法の指導（授業構築） 第6回：中学校：文法の指導（模擬授業と授業分析） 第7回：高等学校：文法の指導（授業構築） 第8回：高等学校：文法の指導（模擬授業と授業構築） 第9回：中学校：読むことの指導（授業構築） 第10回：中学校：読むことの指導（模擬授業と授業分析） 第11回：高等学校：読むことの指導、ICTの活用（授業構築） 第12回：高等学校：読むことの指導、ICTの活用（模擬授業と授業分析） 第13回：技能統合の指導（授業構築） 第14回：技能統合の指導（模擬授業と授業分析）・授業アンケート実施 *教育実習等で欠席した場合、授業の録画を見て、課題に取り組んでください。必要があれば遠慮なく質問をしてください。						
(6)成績評価の方法	【達成目標1の評価】 ・模擬授業後に執筆するReflection Essay（20%）… 模擬授業の実施や、教員・クラスメートの模擬授業への参加により何を学びそれを今後どのように活かすかや、英語教員としての資質をさらに向上させるために今後何をするべきかについて具体的かつ適切に考えられているか評価する。 【達成目標2の評価】 ・模擬授業(3-4回実施)(80%)… 生徒と英語でコミュニケーションする力、語彙・文法指導をする力、読むことの指導を実践する力、生徒に英語で文化紹介をする力を評価する。 ・得点率による評価基準は次のとおりとする。 90%以上 秀, 89-80% 優, 79-70% 良, 69-60% 可, 59%以下 不可。						
(7)成績評価の基準	「卓越している」：適切な英語で授業を進めることができ、さまざまな諸理論や概念に基づいて指導の場面での活用を適切に考えている。 「かなり上である」：適切な英語で授業を進めることができ、さまざまな諸理論や概念に基づいて指導の場面での活用を考えている。 「やや上にある」：基本的な英語で授業を進めることができ、諸理論や概念のいくつかに基づいて指導の場面での活用を適切に考えている。 「水準にある」：英語を使って授業を進めることができ、諸理論や概念のいくつかに基づいて指導の場面での適切に考えている。						
(8)事前事後学習の内容	・授業で学んだこと、考えたことをまとめたレポートの提出。 ・模擬授業の準備。 ・この授業は90時間の学修を必要とする内容です。したがって、60時間以上の時間外学習が必要となります。						
(9)履修上の注意	本講義は、英語で行うこともあります。						
(10)質問、相談への対応及び連絡先	質問や相談は大歓迎です。メールアドレス: yamamoto_hiroki@shinshu-u.ac.jp						
【教科書】	・文部科学省（2017）.『中学校学習指導要領』『中学校学習指導要領解説・外国語編』 ・文部科学省（2018）.『高等学校学習指導要領』『高等学校学習指導要領解説・外国語編』						

【参考文献】	酒井英樹・廣森友人・吉田達弘編著（2018）.『「学ぶ・教える・考える」ための実践的英語科教育法』大修館書店. 鈴木祐一（2024）.『あたらしい第二言語習得論：英語指導の思い込みを変える』研究社.
--------	--